

うけん

村議会だより

No.157

令和2年
7月発行



主な内容

- 令和2年度補正予算・・・・・・・・・・ P2
- 人口減少の推移の分析は(一般質問)・・・ P4
- 新型コロナウイルス感染症対策は(一般質問)・・・ P6
- 地方創生臨時交付金事業・・・・・・・・・・ P9



田検保育所に通う子どもたち



過疎対策について

コロナ対策について
防災について
地域活性化について

COVID-19対策について
子育て支援について
農業振興について

コロナ対策について
福祉行政について
空き家対策について

コロナ対策について
世界自然遺産登録関係について
防災について



令和元年度補正予算

- 専決処分
- 一般会計補正予算
- 特別会計補正予算 7件

令和2年度補正予算

- (専決処分) 一般会計補正予算
- 国保事業特別会計補正予算
- 国保施設事業特別会計補正予算
- 農業集落排水事業特別会計補正予算
- 漁港漁村集落排水事業特別会計補正予算
- 介護保険事業特別会計補正予算
- 後期高齢者医療事業特別特別会計補正予算

条 例

- (専決処分) 宇検村税条例の一部を改正する条例
- 宇検村国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 宇検村介護保険条例の一部を改正する条例
- 宇検村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
- 宇検村報酬及び費用弁償条例の一部を改正

人 事

- 宇検村固定資産評価審査委員会委員の選任 (同意)
立花 實雄 氏 (湯湾)
- 宇検村農業委員会委員の任命 (同意) 8件
脇田 さちの 氏 (生勝)
前田 博哉 氏 (平田)
時田 光 氏 (湯湾)
石原 將央 氏 (湯湾)
倉本 求 氏 (名柄)
重野 浩也 氏 (芦検)
坂井 廣彦 氏 (芦検)
渡 博道 氏 (田検)

そ の 他

- 宇検辺地総合整備計画の一部変更
- 工事請負変更契約
- 物品売買契約
- 大島農業共済事務組合規約の変更
- 大島農業共済事務組合の解散に関する協議
- 大島農業共済事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議

令和2年度一般会計 補正による主な事業



農林水産業費

平田漁港施設用地舗装工事
(工事請負費)

800万円

商工費

地方創生臨時交付金事業
(コロナウイルス対策支援金)

1,693万円

人口減少の推移の分析は 地域課題の実情に応じた整備を進める



佐佐木 一宇 議員

(佐佐木) 地域おこし協力隊の配置で、集落支援員として検討できないか。

(企観課長) 地域おこし協力隊は4名いるが、今後必要に応じ募集をかけるていく。

(佐佐木) 伝統行事及び伝統芸能の伝承が懸念されるなど、地域コミュニティの維持が困難になつていくが対策は。

(村長) 今後発行予定の民族編村誌の記録を通して色々な取り組みをしながらコミュニティ維持に努めていく。

(佐佐木) 地方創生コンシエルジュが派遣される仕組みがあるが宇検村の活用状況は。

(村長) 地方創生事業で必要があれば地方創生コンシエルジュの活用を図っていきたい。

(佐佐木) 本村の子供たちが、将来島内で就職できる環境の整備にどのような取組んでいるか。

(村長) 企業誘致を念頭に置きながら、Uターンを促すことを実行しているかなければならないと考える。

(佐佐木) 昨年度の転出者数、転入者数は。

(住税課長) 転出者数109人、転入者数83人。

(佐佐木) 島内は通勤圏内

にあり、通勤時間のデメリットをカバーする定住支援策は。

(総務課長) 住宅改修の補助や公営住宅の情報や村外にもホームページで発信していきたい。

(佐佐木) 「定住自立圏構想都市」に奄美市が取組んでいるが宇検村の取組みは。

(総務課長) これから始まる地域共生を主体に、住民の声を聞きながら取組んでいきたい。

(佐佐木) 若い人が結婚できず支援施策は。

(企観課長) 交流事業が予算化されており、島外の2世、3世の若い世代との交流が新しいきっかけになることを期待している。

(佐佐木) 雇用の創出について宇検村の企業、商工会と懇談会を持ったこと

はあるのか。

(総務課長) 商工会と産業振興課の会合はあり、今後は雇用の場を広げるよう情報収集を行いたい。

(佐佐木) 基盤整備を行った力所と、耕作放棄地は。

集落	整備箇所	集落	整備箇所
宇検	3	部連	1
芦検	2	名柄	1
田検	3	佐念	1
湯湾	6	平田	3
須古	1	阿室	1

基盤整備面積 (22カ所) 合計: 151ha
耕作放棄地面積: 25ha・・・全体の約17%

(佐佐木) 基盤整備による所得向上は。

(産振課長) 鳥獣被害があるが栽培品目別の販売額は、タンカン3,850万円、マンゴー4,500万円、パッションフルーツ350万円、サトウキビ

954万3,000円。

(佐佐木) 鳥獣被害防止の取組みは。

(産振課長) 本年度から、鳥獣被害対策実施隊を設け、宇検村鳥獣被害対策の資材購入の補助を行っている。

(佐佐木) 基盤整備地の目的別の生産品目は。

(産振課長) タンカン14・78haサトウキビ12ha、カボチャ2ha、パッションフルーツ3・32ha、マンゴー3・3ha。



※地方創生コンシエルジュ・・・地方創生に取り組む地方公共団体に対して、国が相談窓口を設け積極的に支援するための体制。

新型コロナウイルスの支援策は 県・国の方針で対応



吉永 常明 議員

(吉永) 宿泊、飲食業等、企業、個人への村独自の支援策は。

(村長) 売上げが前年同月比で30%以上減収があった事業所に一律10万円の支援金、水産養殖業者に対して従業員数に応じ上限200万円の支援金、全村民に5,000円分の商品券配布を予定している。村独自のプランで、地方創生臨時交付金を財源にうーけん発見！再発見！事業を計画。

(吉永) 第二波感染が予想されるが、マスク、消

毒液等の確保は。

(村長) 専決予算で購入している。他に企業や商工会等からの贈呈があり、紙マスク1万枚、消毒液50ℓを貯蔵している。

(吉永) 本村で感染が発生した場合の対応は。

(村長) PCR検査を受け陽性が確認された場合には陽性感染者及びその濃厚接触者について、保健所が責任をもって追跡調査を行うことを確認している。

(吉永) 本村の診療所でも対応はできるか。

(保福課長) 原則、名瀬保健所が対応する。

(吉永) 臨時休校で授業の遅れはないか。

(教育長) 臨時休校中にICTを用いて授業を行った

り、家庭学習を工夫して遅れを少なくした学校もある。

(吉永) 今後の対応は。
(教育長) 集合学習、宿泊学習、修学旅行等の行事の中止や、来年度へ延期するなどの行事の精選を行っている。

(吉永) 教育委員会の対応については。

(教育長) 村教科領域当部会を書面決議にするなど対応している。今後臨時休校が生じた際にはさらなる対応が必要となるが、現段階では夏休みの短縮や土曜授業の増加等の対応は必要無いと考える。



防災について

(吉永) 台風シーズン前の各集落の河川状況は。

(村長) 普段から河川の状況については把握しており、順次堆積土砂の取り除きを進めている。

(吉永) 梅雨時期の河川に問題はないか。

(建設課長) 今年度から4カ年の推進事業で第2生勝川、部連集落河川の堆積土砂の撤去を指示している。

(吉永) 防災無線の難聴地域の対応は。

(村長) 毎年2回の点検を行い、情報伝達が途切れることのないよう防災体制の整備に努めている。

(吉永) 聞きづらい集落の状況を聞いて対応すべきでは。

(総務課長) 天候によるところは、保守業者とも検討しながら進めていきたい。

地域活性化について

(吉永) 旧須古小中学校、名柄保育所の再利用の考え



▲旧須古小中学校



▲旧名柄保育所

※ICTとは・・・(インフォメーション&コミュニケーション テクノロジー)情報通信技術の略。

新型コロナウイルス感染症対策は

情報共有を徹底



海原 隆家 議員

(海原) 村内で発生した場合の対応は。

(村長) 感染疑いのある場合は帰国者・接触者外来を紹介。陽性が確認された場合は感染者、濃厚

接触者について、保健所が責任を持って追跡調査を行う。村としては学校の臨時休校、保育所の臨時休園、公共施設の自粛要請等感染拡大の防止を図っていく。

(海原) 長期的な対策は。

(総務課長) 対策本部を立ち上げ、年間を通して発生状況に応じ様々な対応を

随時決定していく。

(海原) 集落行事等に支障が出ているが、その判断に助言はできないか。

(村長) 県内、近隣市町村の情報収集し、その情報をもとに各集落で判断していただきたい。

(海原) 観光客への呼びかけは。

(村長) 6月19日からの全国的な移動緩和が実施されるので奄美大島コロナ対策会議において、奄美大島5市町村長メッセージとして発信していきたい。

(海原) 夏季の観光客への対策は。

(総務課長) 受け入れ側は感染予防の徹底を図り、来島者には検温やマスク着用等を積極的にお願いする事

も大事だと考える。

世界自然遺産登録に向けての状況は

(海原) 新型コロナウイルス感染症の影響で世界遺産委員会が延期となっているが。

(村長) 世界遺産委員会の開催については未定。今後とも関係団体と連携を図りながら登録に向けて取り組んでいきたい。

(海原) 村道湯湾大棚線沿いのハイビスカスの伐採後の計画は。

(村長) 国立公園特別保護区に通じる道路である為、植栽等の実施については考えていない。



▲アランガチの滝

防災について

(海原) 災害危険箇所の点検は。

(村長) 通常の業務の中で現場の見回り等を行っており、避難場所等についても、6月5日に防災会議を開催し情報の共有を図っている。

(海原) 人命が第一なので、想定外が無い対策を。

(村長) 昨年度作成したハザードマップの配布、避難所となっている公民館の老朽化対策等、ハード、ソフト両面から防災の充実を図っていく。



新型コロナウイルスの支援策は

村・県・国の支援金で対応



幸 春美 議員

(幸) 村内事業所(宿泊、飲食業)の休業の実態は。

(村長) 令和2年4月25日〜5月6日まで休業要請を依頼し、宿泊業3業者、飲食業5業者が営業を休止。

(幸) 休業の支援策は。

(村長) 県の休業協力金及び宿泊予約延期協力金紹介を村商工会が会員向けに行う。村独自では、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による支援金を予定。

(幸) 地方創生臨時交付金受給の手続きは。

(産振課長) 令和2年3、4、5月の売り上げが確認できる書類、確定申告書、決算

報告書の写し、納税証明書、個人企業主は個人事業主名、法人は法人の納税証明書、身分証明書を精査した後に支払いを行う。

(幸) 県外移動後の自宅待機については。

(村長) 6月19日から全ての都道府県から来島でき特に期間の制限はしていないが、県外移動後はしばらくの間健康観察をお願いしている。

(幸) 今後の対策は。

(村長) 水際対策として空港・港でのサーモグラフィによる体温スクリーニング検査においての追跡調査を6月30日まで実施。



▲サーモグラフィによる体温スクリーニング検査



▲港での検温の様子
写真提供：奄美新聞社

(幸) 我が身を削った施策(給与減額)の考えは。

(村長) 他自治体の情報を収集したので、宇検村長としてどうするかを判断していきたい。

(幸) 一人一人に寄り添ったサービスと理解しているが、是非取り入れるべきではないか。

(保福課長) 福祉関係所3者で協議中。

特定空き家対策

(幸) 集落内にある特定空き家の対策は。

(村長) 空き家等対策協議会を立ち上げていないため、指定されている特定空き家は1件もないのが現状。

(幸) 平成28年に消防が把握している特定空き家が64件と報告があるが。

(企観課長) 協議会をもつて特定空き家を村長が認定する流れで、現在までに本

(村長) 令和2年度、第8期介護保険事業計画策定の中で、ニーズ調査等を行い、必要性を協議し検討していきたい。

(幸) 地域での解決が一番望ましいが、様々な状況を想定し、最終的な手段の「行政代行」ができる環境を整えるための、協議会設置や規則等の根拠の整備を進めていきたい。



その他の質問・・・
・村内の旧施設(旧名柄保育所・旧須古校等)の今後の取り扱いについて。

あなたも、議会を傍聴してみませんか

議会は、村の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。ぜひ、傍聴においでください。

- 定員(26名)の範囲内で、どなたでもご自由に傍聴できます。
- 受付票に住所・氏名を記入していただくだけです。
- 第3回定例会は、9月下旬を予定しております。



新型コロナ対策は 村民協力で2288枚



保池 穂好 議員

る。また、役場内に相談窓口を設置している。

(保池) 村独自の支援策は。

(村長) ①観光・宿泊・飲食業者は、売り上げが前年度比30%以上減収があった事業所に一律10万円の支給

(保池) 集まったマスクの枚数と活用方法は。

(村長) 2, 288枚のマスクは各学校、保育所、75歳以上の高齢者、妊婦、74歳以下の介護認定者、障害者、施設入所者及び通所者、医療機関、福祉施設、区長、民生委員、老人会、生活保護受給者、各ボランティア団体に配布した。

(保池) コロナの影響把握の状況は。

(村長) 医療機関や福祉事業所などが利用しているジヨインというアプリを活用し行政内で情報共有している。

(企観課長) 収入減になった観光業者への補填が目的で、村民一人一人が体験、PRすることで潜在する新たな観光プログラムの様々な相乗効果が期待できる。

(保池) 島内の病床数は。

(村長) 5医療機関で21床確保している。

(保池) 医療機関、自衛隊等との連携は。

(村長) 5市町村で構成する情報連絡会議で大島郡医師会、名瀬保健所、県立大島病院、自衛隊、海上保安庁、奄美警察署、大島地区消防組合で情報共有している。

(保池) 新しい生活様式でネット通販を促している。

(保福課長) 国が示しているそれに合わない市町村もあるとは思っている。

(保池) 集落売店の購買の観点から通販を促すのはや

(保池) 今後のニーズに応じて整備を検討していきたい。

(保池) 県の子ども・子育て支援総合対策事業費6億8993万円の予算を活用し整備できないか。

(保福課長) 子ども・子育て会議の中で協議しながら

対応していきたい。

農業振興

(保池) 鳥獣被害防止総合対策交付金で鳥の被害防止策は。

(村長) 村単独事業で鳥獣被害への資材助成で負担軽減を図っている。また、宇検村鳥獣被害対策実施隊による捕獲、追い払いを緊急的に行っている。

(保池) 村単独ではなく、交付金を活用できないか。

(産振課長) 県で1カ所実例があり、要望があれば補助での申請も検討していきたい。



▲猪防柵設置の様子

宇検村新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業

うーけん発見！再発見！事業

村民が利用した各種プログラム等の料金を、村が全額助成します。村民も事業者も、宇検村の魅力を再発見できるチャンスです！！



ヘルシーチャレンジ事業

体重減少量に応じて商品券がもらえる「脂肪買取コース」と、毎日の記録で商品券がもらえる「ヘルシー記録コース」があります。



宇検村水産養殖業緊急支援事業

新型コロナウイルスの影響を受け、前年同月比で30%以上の減収があった水産業者を対象に、事業継続支援金を給付します。



宇検村観光・宿泊・飲食業等 緊急支援事業

新型コロナウイルスの影響を受け、前年同月比で30%以上の減収があった村内の事業者を対象に、事業継続支援金を給付します。



新型コロナウイルス感染症対策による 「新しい生活様式」の実践例

☆一人一人の感染防止対策の3つの基本☆



その他・・・

- ・経済活性化地域商品券事業
- ・医療提供体制等の村民への啓発事業
- ・手作りマスク制作事業 等

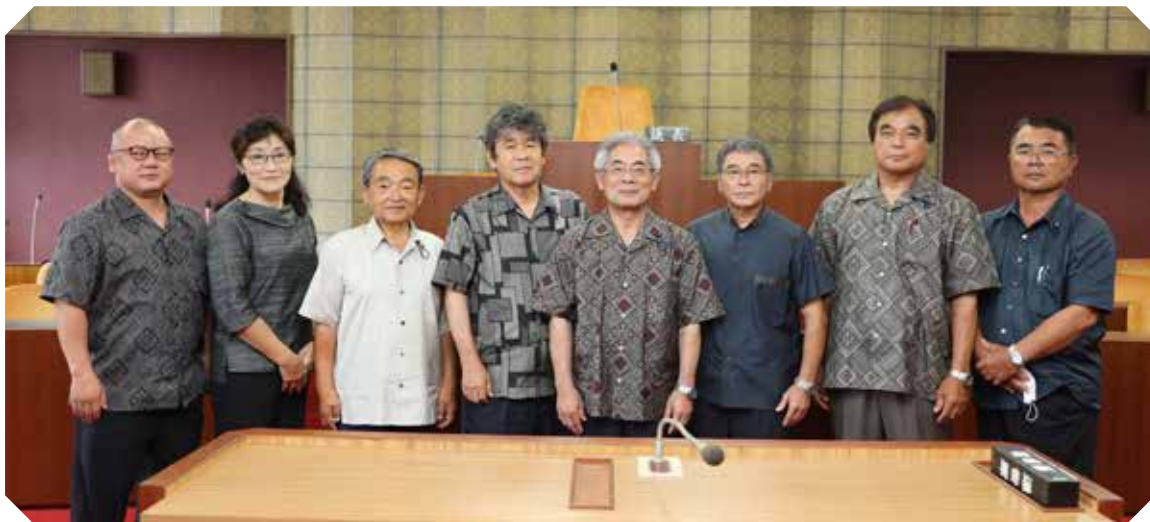


暑中お見舞い申し上げます

日頃より議会活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響により村民生活も厳しい状況ですが、村当局と協力しながら取り組んでまいりますので村民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

暑い日が続きますが村民の皆様くれぐれもご自愛ください。

宇検村議会



議会だよりについてご意見をお聞かせください

議会だよりは定例会ごとに年4回発行し、各世帯に配布しています。内容については、定例会の概要や一般質問の要旨等を掲載していきます。今後も「分かりやすく・親しみやすい」議会だよりの作成を目指し取り組んでいきます！！

皆様からのご意見をお待ちしております☆

【お問い合わせ先】議会だより編集委員会

電話：67-2211 メール：gikaijimukyoku@uken.net

【編集後記】

村民の皆様には議会だよりを拝読していただき誠にありがとうございます。

▼今年も、新型コロナウイルスの影響で恒例行事の中止が相次いでおります。人と人との接触を避けるためにインターネットを利用したオンライン化が進み、アナログ派の私にはついていけない日々です。新しい生活は人と人のつながりが希薄になっていると寂しく感じています。

▼今月からレジ袋が有料になりました。コンビニでも商品をあたり前のようにレジ袋に入れていたのが当たり前でなくなりました。昔のように買い物かごを持って行く時代に戻りましたが、今は買い物かごではなく、エコバッグといえます。

▼新しい生活スタイルの中で、新型コロナウイルスだけでなく、マスク着用による熱中症にも注意しなければなりません。不安な日々が続きますが村民全員で緊張感をもってコロナ対策に努めましょう。

▼この4年間、議会だよりの発行を下記のメンバーで行ってまいりましたが、議会議員改選に伴い今回で最後になりました。色々とご意見、ご指導ありがとうございました。幸 春美

【発行責任者】

議長 喜島 孝行

【議会だより編集委員会】

委員長 幸 春美

委員 佐佐木 一宇

委員 保池 穂好